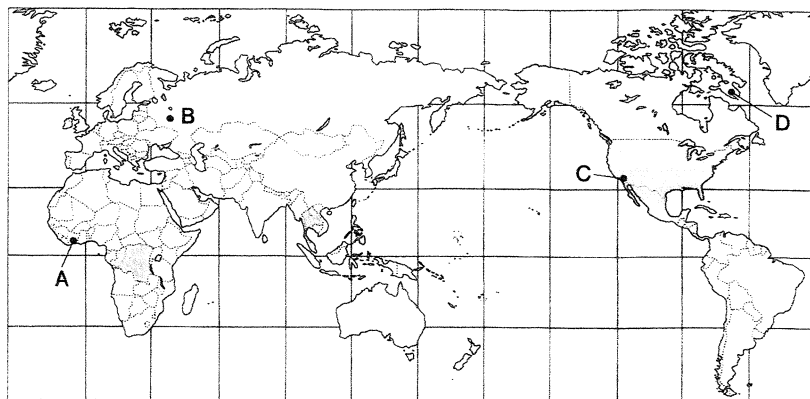


問1 Kさんは、都市A～Dについて調べ学習をおこない、次の略地図と文章を作成した。これらについて、あとの各問いに答えなさい。略地図中の緯線は赤道から、経線は本初子午線からそれぞれ30度ごとに引いたものである。

略地図



文章

- 略地図中の都市A～Dのうち、1日の始まりが最も早いのは都市 あ です。また、略地図中に で示した隣り合う2国間の国境は、いずれも主に い を基準に決められています。
- ① 都市Aがある国は、ギニア湾に面しています。
- 都市Bを首都とする国は、② 石油をはじめとする資源が豊富です。
- 都市Cがある国は、これまで、③ 交通・通信産業などの多くの産業の技術革新で世界をリードしてきました。
- 都市Dの周辺地域は、先住民のイヌイット(エスキモー)の人々の生活の場となりました。

㉞ 文章中の あ、い にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、次の1～8の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| 1. あ：A い：山脈 | 2. あ：B い：山脈 | 3. あ：C い：山脈 |
| 4. あ：D い：山脈 | 5. あ：A い：河川 | 6. あ：B い：河川 |
| 7. あ：C い：河川 | 8. あ：D い：河川 | |

㉟ ——— 線①における産業の様子について説明したものとして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. カカオ豆の輸出に頼るモノカルチャー経済になっている。
2. サンベルトで航空宇宙産業などが発達している。
3. 乾燥に強いオリーブなどの果実や小麦などの生産がさかんである。
4. 工業団地や経済特区を設けたことで外国の企業が進出している。

- (ウ) ——— 線②に関して、次の表1から読み取れることについて、あとの文X、Yの正誤の組み合わせとして最も適するものを、1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

表1 石油の埋蔵量・産出量・消費量の州別の割合

項目\州	アジア州	アフリカ州	ヨーロッパ州	北アメリカ州	南アメリカ州	オセアニア州	世界計
埋蔵量	50.8%	6.8%	6.8%	14.8%	20.8%	0.1%	2,444億トン
産出量	42.9%	9.5%	17.1%	22.6%	7.7%	0.4%	393.203万トン
消費量	44.4%	4.7%	17.9%	26.3%	5.3%	1.4%	402.157万トン

2019年。埋蔵量は2020年。小数第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがある。

(『データブック オブ・ザ・ワールド 2022年版』をもとに作成)

X 石油の産出量よりも消費量の方が少ないのは、オセアニア州のみである。

Y アジア州で、毎年、表1中の産出量だけ産出を続けた場合、埋蔵量に変化がないとすると、アジア州の石油は80年以内に枯渇する。

1. X：正 Y：正 2. X：正 Y：誤 3. X：誤 Y：正 4. X：誤 Y：誤

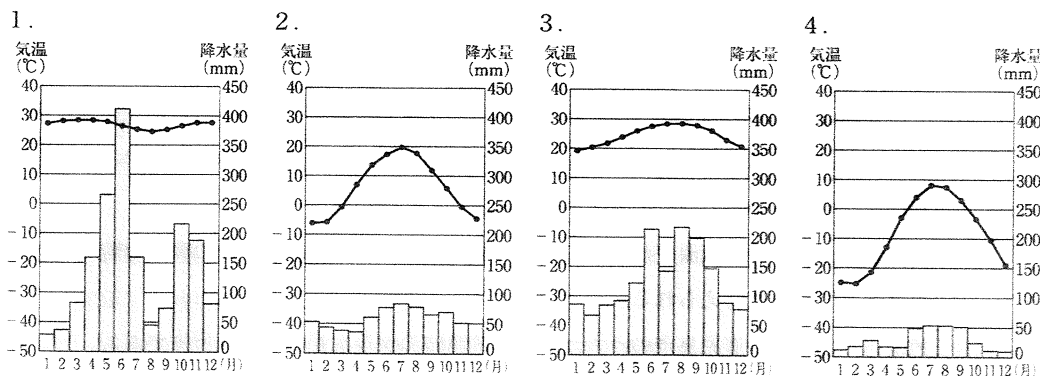
- (エ) ——— 線③に関して、次の表2中の国1～4は、中国、ケニア、イギリス、ブラジルのいずれかを示している。ケニアを示したものとして最も適するものを、表2中の国1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

表2

項目\国	人口100人あたりの自動車保有台数	人口1人あたりの貿易額	人口100人あたりの携帯電話契約数	インターネット利用者率
1	16.3台	3,236ドル	121.8件	54.3%
2	60.2台	15,078ドル	119.9件	92.5%
3	3.2台	381ドル	103.8件	22.6%
4	21.2台	1,786ドル	95.7件	73.9%

(『世界国勢図会 2021/22年版』をもとに作成)

- (オ) 都市Dの気温と降水量を表したグラフとして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。



(気象庁ウェブサイト掲載資料(1991～2020年)をもとに作成)

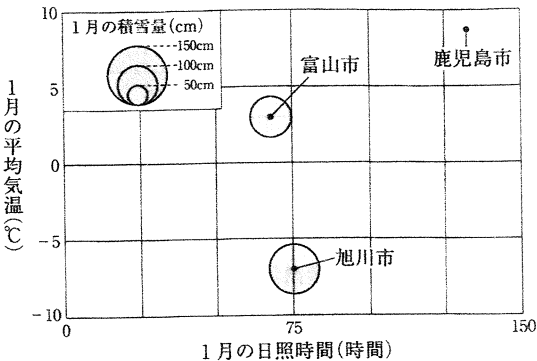
問2 北海道の自然や産業について興味をもったKさんは、次の資料1～資料4を集めた。これらについて、あとの各問いに答えなさい。

資料1 北海道の気候にそくした工夫

- 北海道の住居には、屋根にきつい傾斜をつけたり、玄関や窓のサッシを二重にしたり、屋外に灯油タンクを備えたりしているものが多く見られます。

○ 北海道の道路には、道路の路肩にそって背の高いポールが立ち並んでいるところが多く見られます。

資料2 旭川市、富山市、鹿児島市の1月の気象



(気象庁ウェブサイト掲載資料(1991～2020年)をもとに作成)

資料3 道県別の農業経営体数と経営耕地面積別の農業経営体数割合

区分	道県	北海道	岩手県	茨城県	静岡県	和歌山県	岡山県	熊本県
農業経営体数		34,913	35,380	44,852	25,938	18,141	28,699	33,952
経営耕地面積 1 ha未満		9.0%	45.8%	44.7%	67.2%	61.4%	69.0%	44.2%
経営耕地面積 1 ha以上10ha未満		26.0%	49.5%	51.7%	31.2%	38.6%	29.5%	53.3%
経営耕地面積10ha以上		65.0%	4.7%	3.6%	1.6%	0.1%	1.4%	2.5%

小数第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがある。(「2020年農林業センサス」をもとに作成)

資料4 地域別の外国人来道者数の推移

(単位 人)

地域	年	1998年度	2001年度	2004年度	2007年度	2010年度	2013年度	2016年度	2019年度
アジア		126,700	202,550	378,500	632,800	624,100	993,600	2,026,500	2,136,600
ヨーロッパ		13,800	12,900	12,900	14,450	11,300	13,100	10,300	47,300
北アメリカ		8,850	7,900	10,200	12,200	30,500	44,200	85,200	122,700
オセアニア		2,600	2,050	15,450	34,500	25,600	35,400	48,200	54,600
その他		18,350	10,700	10,000	17,000	50,200	66,800	131,000	80,800

(北海道ウェブサイト掲載資料をもとに作成)

(ア) 北海道の気候にそくした工夫や旭川市の1月の気象について説明したものとして最も適するものを、

資料1、資料2の内容を参考にしながら、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- 旭川市は1月の積雪量が富山市や鹿児島市よりも多く、住居には冬の寒さをやわらげるための工夫がほどこされていると考えられる。
- 旭川市は1月の平均気温が氷点下5℃を下回っており、道路には路面の凍結を防ぐためのポールが設置されていると考えられる。
- 旭川市、富山市、鹿児島市のうち、1月の日照時間が最も短いのは旭川市である。
- 旭川市と鹿児島市の1月の平均気温の差は10℃以内である。

(イ) 資料3から読み取れることについて説明したものとして適切でないものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. 岩手県の農業経営体数は、和歌山県の2倍以下である。
2. 北海道を除いた6県はいずれも、経営耕地面積1ha未満の農業経営体数の割合が最も高い。
3. 北海道の経営耕地面積10ha以上の農業経営体数と、茨城県の経営耕地面積1ha以上10ha未満の農業経営体数は、いずれも20,000以上である。
4. 静岡県と岡山県の経営耕地面積10ha以上の農業経営体数は、いずれも500未満である。

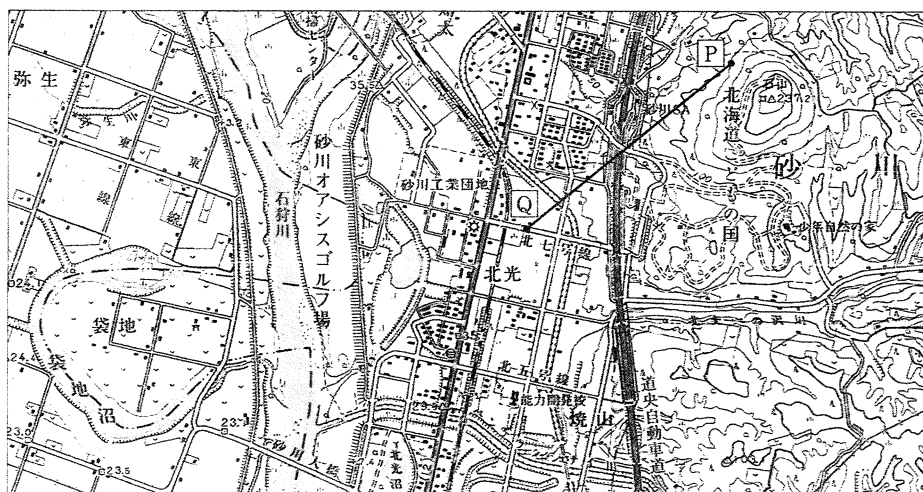
(ウ) 資料4に関して、次の観光資源X～Zのうち北海道にあるものと、資料4から読み取れることについて説明した文a、bの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

観光資源	X 屋久島 Y ポートアイランド Z ^{しれとこ} 知床半島
読み取れること	a オセアニア州からの外国人来道者数が、ヨーロッパ州と北アメリカ州の外国人来道者数の合計を上回った年度はない。 b 1998年度と比べた2019年度の外国人来道者数の増加率が最も大きいのは、オセアニア州である。

1. Xとa 2. Xとb 3. Yとa 4. Yとb 5. Zとa 6. Zとb

(エ) 次の地形図は、北海道の石狩平野の一部を示したものである。この地形図から読み取れることについて説明したものとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

地形図



(「5万分の1の地形図 国土地理院作成(平成9年発行)」一部改変)

1. 「道央自動車道」と鉄道にはさまれた土地は、主に果樹園として利用されている。
2. **P**で示した地点の標高は、80mである。
3. **P**－**Q**の地図上の長さが4cmであるとする、実際の距離は4kmである。
4. 「袋地沼」は、かつて「石狩川」の流路の一部だったと考えられる。